

令和2年第1回宮代町国民健康保険運営協議会
(会議の概要)

1. 開閉日時 開会 令和2年2月6日(木)午後1時30分
閉会 令和2年2月6日(木)午後2時58分
2. 開会場所 宮代町社会福祉協議会 2F 会議室
3. 出席委員 茂田雅良委員、田口孝雄委員、中島敏郎委員、関根幸喜子委員
稲山貞幸委員、小菅忠委員、鷺谷由記夫委員、澁木秀雄委員
8人(定数12人)
4. 事務局 高橋課長、草野副課長、村山主査
5. 会議の公開 公開
6. 会議内容
 - ・開会
 - ・会長あいさつ
 - ・議題
 - (1) 報告事項
 - ①令和元年度宮代町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について
 - ②宮代町国民健康保険税条例の一部改正について
《事務局より議会で可決された旨を報告》
 - ③国民健康保険税の令和2年度の標準保険税率について
《事務局より資料1に基づき説明》
 - 【意見、質疑等】**
 - ・①、②に関して議員から質問等は？
⇒補正予算に関して質問等はなかった。
 - ・標準保険税率に関して、所得割、均等割の割合の意味は？
⇒現在の被保険者の数と所得で計算すると当該割合になるという意味。
 - ・町が目指すべき税率等は「その1」なのか？
⇒貴見のとおり。
 - ・標準保険税率や現状との乖離などは、積極的に公表してほしい。
⇒議会での説明やホームページ等で公表している。
- (2) 審議事項
 - ①令和元年度宮代町国民健康保険特別会計補正予算(第3号案)について
《資料2に基づき事務局より説明》

【意見、質疑等】

- ・ 税率改正をしたのであれば、改正の効果を見せてほしい。
⇒平成 31 年度（令和元年度）の補正ではなく、決算の段階できちんと示す予定。
- ・ 診療報酬明細書委託に関して件数が減ったということだが？
⇒件数については、表示の誤り。連合会の前年決算余剰金分を減額するという内容。
- ・ 特定健診の個別健診とは？国保会計が赤字であれば削減すべきでは？
⇒集団健診は保健センターで多人数が同時に健診するもの。個別健診は契約した医療機関に直接申し込んで健診を受診するもの。特定健診に関しては対象者全員に受診していただきたい事業であり、減額補正は目標とした受診者を確保できなかった結果である。削減ではなく拡大が必要な事業。

②令和 2 年度宮代町国民健康保険特別会計予算(案)について

《資料 3 に基づいて事務局より説明》

【意見、質疑等】

- ・ 保険税率を引き上げれば一般会計からの赤字繰入はなくなるのか？
⇒標準保険税率にすれば赤字繰入はなくなるが、引き上げ前提で見直しを実施するものではない、据え置きという考えもある。
- ・ 保険税率等の見直しに関して、スケジュールや考え方があったほうがよい。（意見）
⇒2 年毎に前年度の赤字額の約半分を解消という方向性までは当協議会で議論済み。
- ・ 保険税の収納率が前年より低い、前年度を超える率に設定すべきでは？
⇒予算編成時において保険税の収納率が前年比で▲1%だったという状況を踏まえ、歳入欠陥にならないよう安全を見た結果。当然、実際の収納率は前年以上を目指していく。
- ・ 会計年度任用職員についてはパートタイマーを想定しているのか？また、時給は？
⇒パートタイムでの任用を想定している。一般事務は 967 円、管理栄養士は 1,516 円である。

(3) その他

①今後の予定について

⇒次回は 2 月 20 日を予定している。データヘルス計画に関する審議をお願いする。

・ 閉 会